

## 令和7年度多機関協働の専門職合同研修会アンケート結果

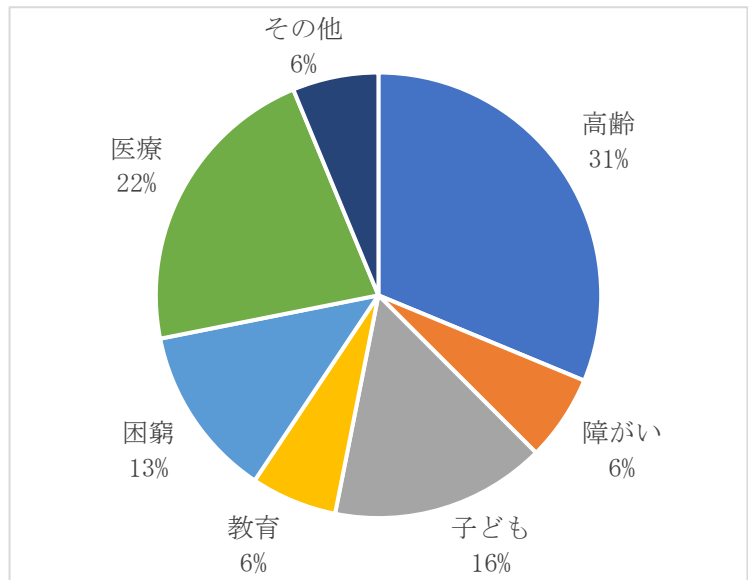
○実施日：令和7年10月16日（木）

○参加者：35名

○アンケート回答：32件（ネット回答29件、紙回答3件）、回答率91.4%

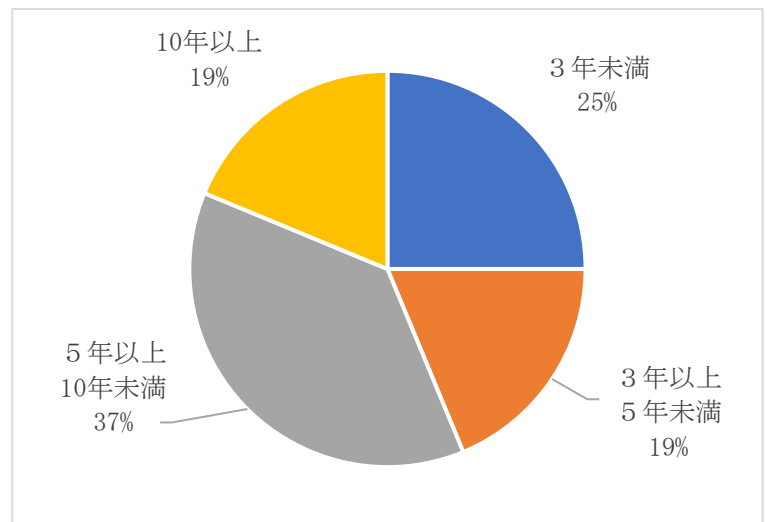
1 所属する分野を1つだけ○をつけてください。

項目	人数
高齢	10
障がい	2
子ども	5
教育	2
困窮	4
医療	7
その他	2
合計	32



2 相談支援の経験年数について、当てはまる番号に○をつけてください

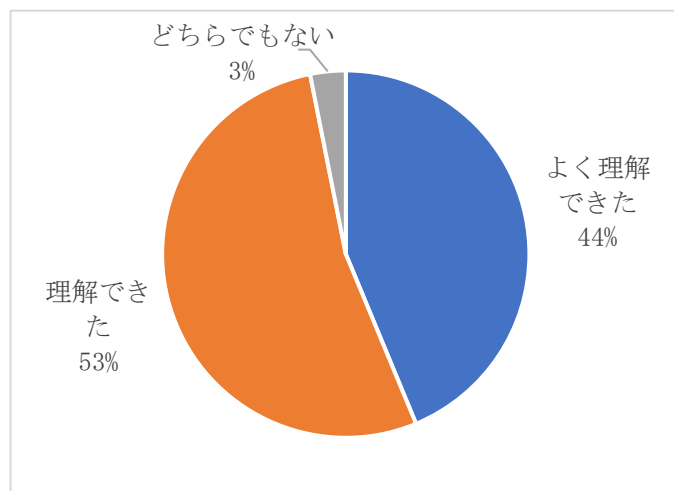
項目	人数
3年未満	8
3年以上5年未満	6
5年以上10年未満	12
10年以上	6
合計	32



### 3 【重層的支援体制整備事業】

講義の内容を、理解できましたか。

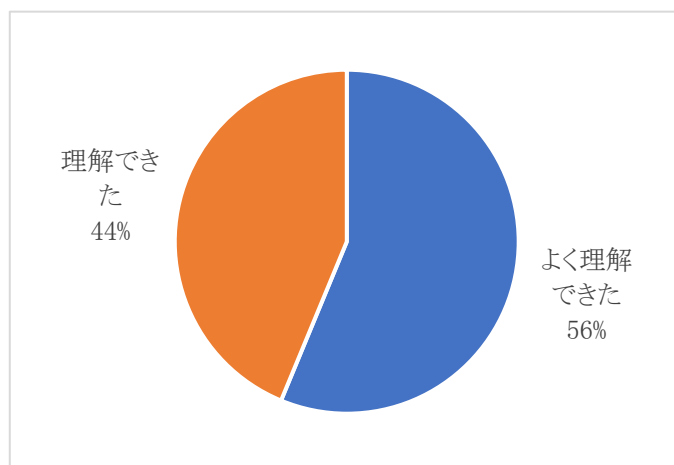
項目	人数
よく理解できた	14
理解できた	17
どちらでもない	1
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0
合計	32



### 4 【属性を問わない相談支援】

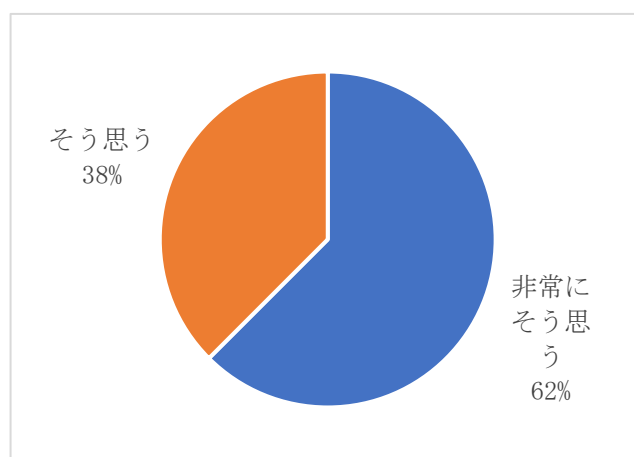
(1) 講義の内容を、理解できましたか。

項目	人数
よく理解できた	18
理解できた	14
どちらでもない	0
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0
合計	32



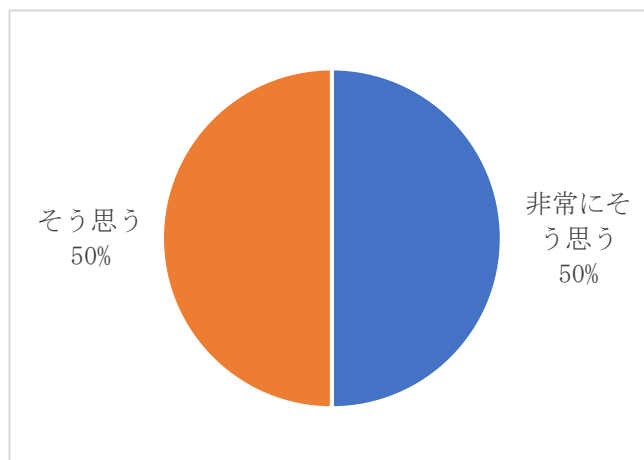
(2) 演習は、研修内容の理解促進に役立った。

項目	人数
非常にそう思う	20
そう思う	12
どちらでもない	0
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0
合計	32



(3) 今後、「属性を問わない相談支援」を実施しようと思いませんか。

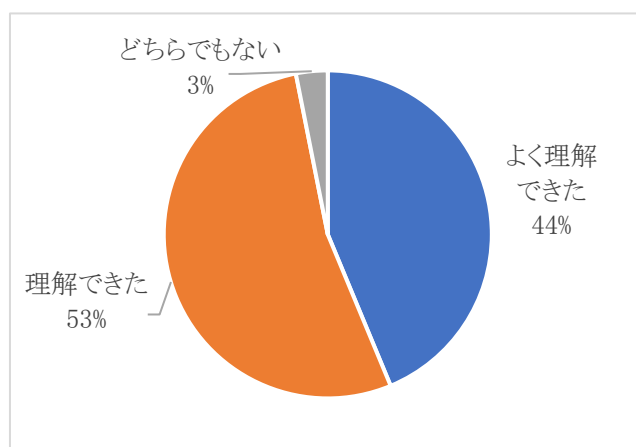
項目	人数
非常にそう思う	16
そう思う	16
どちらでもない	0
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0
合計	32



## 5 【多機関協働】

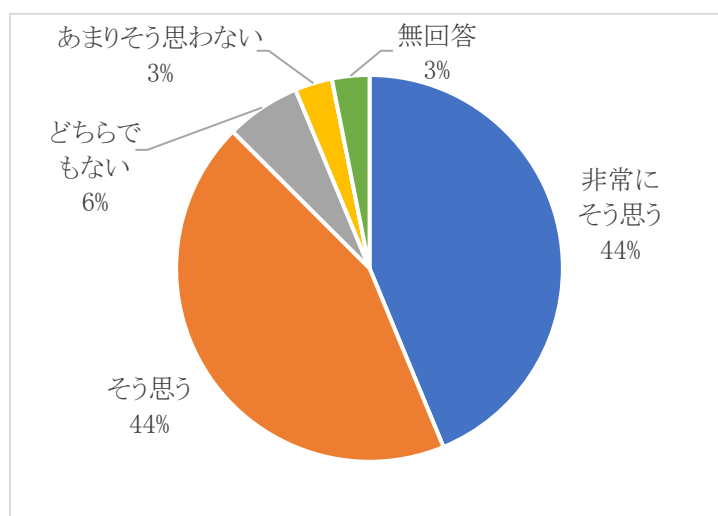
(1) 各機関の機能と役割を、理解できましたか。

項目	人数
よく理解できた	14
理解できた	17
どちらでもない	1
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0
合計	32



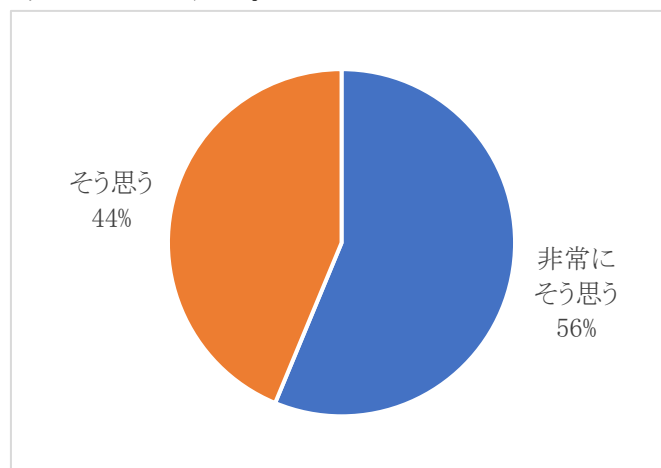
(2) シンポジウム形式での事例紹介は、研修内容の理解促進に役立ちましたか。

項目	人数
非常にそう思う	14
そう思う	14
どちらでもない	2
あまりそう思わない	1
全くそう思わない	0
無回答	1
合計	32



(3) 今後、多機関で協働して支援しようと思いますか。

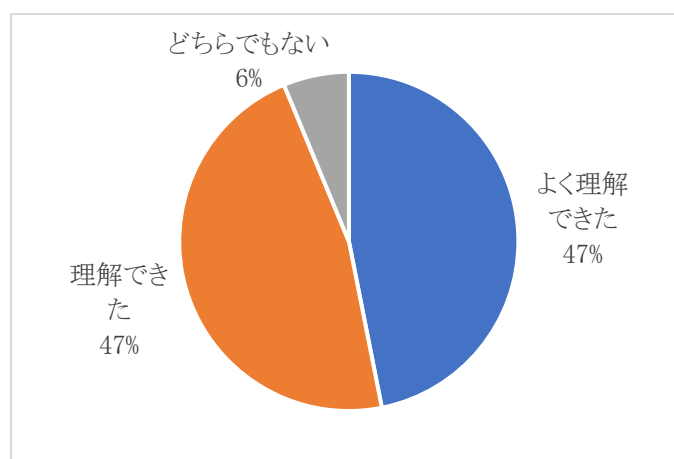
項目	人数
非常にそう思う	18
そう思う	14
どちらでもない	0
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0
合計	32



## 6 【地域づくり】

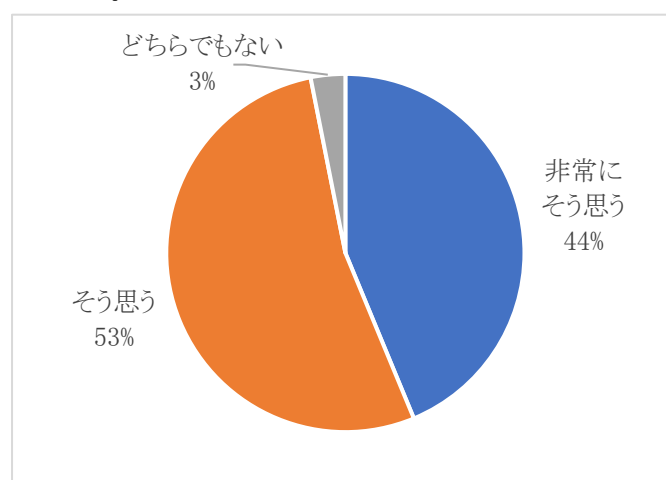
(1) 地域福祉コーディネーターの役割を、理解できましたか。

項目	人数
よく理解できた	15
理解できた	15
どちらでもない	2
あまり理解できなかった	0
全く理解できなかった	0
合計	32



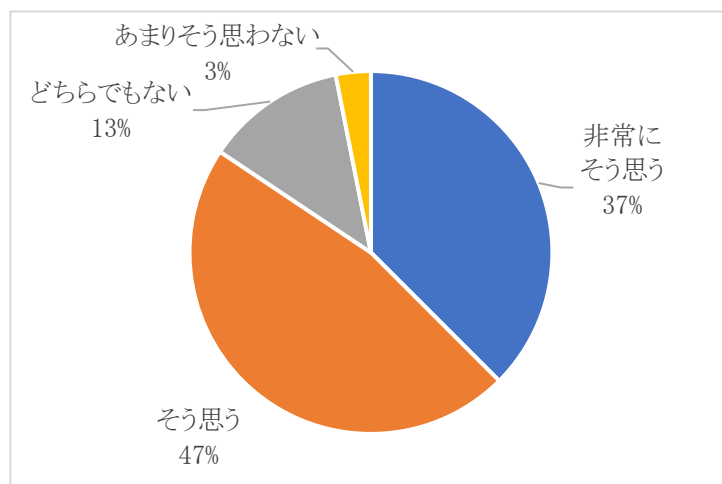
(2) 演習は、研修内容の理解促進に役立った。

項目	人数
非常にそう思う	14
そう思う	17
どちらでもない	1
あまりそう思わない	0
全くそう思わない	0
合計	32



- (3) 今後、地域と一緒に解決できたらよいと思うことを、地域福祉コーディネーターと連携しようと思いませんか。

項目	人数
非常にそう思う	12
そう思う	15
どちらでもない	4
あまりそう思わない	1
全くそう思わない	0
合計	32



- (3) その理由を教えてください。

<非常にそう思う・そう思う 27名>

**【サービスだけでは充足できない課題への地域支援】**

- サービスだけで対応できないことや今後の地域福祉でやっていくことはたくさんあり、解決するための仕組みづくりは必要不可欠だから
- サービスだけでは対応できないことたくさんありますから
- 地域共生社会の実現に向けプラットフォームとなるコーディネーターさんの力を借り、制度の狭間の人を支援できると良いと思う
- 支援につながらない地域での見守りの目があつた方がいいような方に対してサロン等その方の居場所づくりに対して必要な存在だと思います。
- 普段の業務の中でも、制度の狭間のような方が増えていると感じます。そんな方への支援方法が、制度や支援機関を超えて何か考えられたらいいと思います。
- 既存の支援(資源)に何らかの理由でつながらない対象者が一定いるため。

**【地域福祉コーディネーターの地域との人脈】**

- 地域の人たちとつながるには、コーディネーターの人脈は、大切だと思いました。
- 資源の把握と資源作りの両面から相談に乗っていただけると感じたため
- 地域のことを詳しく知っていただいているコーディネーターさんが一緒に支援していただくと大変ありがたいです。
- 地域福祉コーディネーターと連携して進めていったほうが、スムーズに解決できるかと思われる。
- 日頃の相談支援からは思い付かない視点を教えてもらえそうだから。
- よい解決案や似た事例をご存じかもしれないと期待します。

**【地域の課題や強みに応じた地域での取り組みづくり】**

- 市内の中でも地域によって課題や強みが異なると思うので、それぞれの地域での取り組みが必要だと思いました。

### 【地域とともにできることをコーディネーターと連携して検討】

- 普段から協働していますがより再認識出来ました。
- 普段の業務で連携している。
- 今までは、地域活動までつなげることは理想だが、現実的には難しいものだと思っていたが、一緒に取り組んでくださる方がいるということを知れたから。
- これまでは地域福祉コーディネーターがどんなことをしているのか理解できていなかったため。自分の分野だけでは解決できないことで地域で何かできることがないか尋ねてみたいと思いました。
- 退院される方で、こんなことしたいと言われる方もいますので、ご相談できたらと思います。
- 業務上で支援している時にどこへ繋がればいいのか分からず不安に感じることも多かったため、相談先が広がり非常に有難いです。今後の支援に繋がってほしいです
- 今の仕事では地域福祉コーディネーターと連携する機会は少ないかもしれないが、機会があれば連携していきたいと思った

### 【相談支援者が気づいた課題を地域へ伝える】

- 課題を伝え続けることも大切だと思いました。

### 【地域づくりの視点をもつ】

- 支援する中で、地域づくりの視点で考えることがあまりなく、参考になったため。
- 今の職種の場合は繋がりがあるケースは皆無ですが、必要性はとて高いと考えています。地域の一住民の立場では必要な際は相談したいと思います。

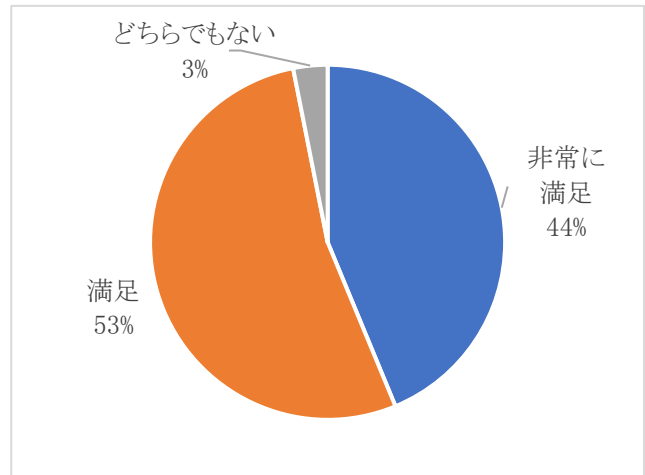
<どちらでもない・あまりそう思わない 5名>

- 職种的に機会が少ないと思いますが、機会があればしたいと思います。
- その役割を求められていない。
- 地域福祉コーディネーターの役割や実際の活動が理解できていないため。
- あまり地域の取組を理解できてない部分があり、とても勉強になった。

7 【全体を通して】

(1) 受講してみて、いかがでしたか。

項目	人数
非常に満足	14
満足	17
どちらでもない	1
あまり満足でない	0
不満	0
合計	32



(2) ご意見や感想などがあれば、教えてください。(任意)

<感想>

【様々な受講者との出会いと学び】

- ワークを通して、さまざまな価値観に触れることができ、大変大きな学びを得る事ができました。
- 様々な関係機関の方とお話しできて、支援も一つではないなと感じました。
- 参加者は市の職員の方が多い印象を受け、自分は場違いかとも思ったが、グループで地域包括の方と顔合わせができたので受講して良かったと思った。
- 初めて知ったことも多く、とても勉強になりました。自分が担っている役割をよく理解して、明日からの仕事に生かせそうです。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。

【シンポジウムによる事例紹介】

- シンポジウムの事例展開がとてもわかりやすかったです。
- 多機関協働の寸劇は興味深かったが、中々そのようにうまく連携できないかもしれないと思いながら拝見していた。
- ロールプレイがあまりにもキレイでした。実際はそれぞれの分野が協力する部分でしか連携は行いにくいと思います。支援会議など重層的な支援の方策を考える場が増えていくかなと思います。

<意見>

- 内容は密度が濃く、なかなか大変だと思いました。一回で全てをやらせず、地域づくりはフォローアップ研修などとして、受講経験者のみを対象にするなど、一回の研修時間は半日程度が良いと思いました。
- 勉強になることが多かったです。研修時間は半日とかだと他の人にも勧めやすいかなと思いました。
- 経験の浅い職員が参加してもいいのではと思いました。